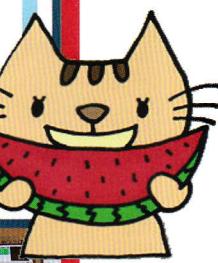


- 1P 29年度 事業計画と予算
 2P 定時総会の報告・新役員・町内会長・各種団体長紹介
 3P 町内自慢「烏帽子屋町」・祭事委員会報告
 4P 民生創設100年・つながる明倫・MNN
 5P まちづくり委員会・体振事業計画・ボウリング大会・スマイル21
 6P 区民運動会・自主防災報告「防災備蓄倉庫完成」
 7P 消防分団報告・ペトロフィアノコンサート・明倫フェスタ
 8P 鷹山プロジェクト・成人式・懇親パーティー



平成29年7月1日発行 明倫自治連合会広報委員会

発行部数 2000部

29年度 事業計画と予算

		予算
4月26日	定時総会	
5月20日	新役員世話人 懇親パーティ	80,000円
6月17日	大掃除	
7月25日 ~8月6日	ラジオ体操	40,000円
8月5日	夏祭り	50,000円
9月18日	敬老の日	100,000円
10月8日	区民運動会	180,000円
11月11/12日	明倫フェスタ	180,000円
12月上旬	もちつき大会	50,000円
12月中旬	大掃除	
1月8日	成人式	30,000円
3月25日	ボウリング大会	40,000円
		計 750,000円

平成二十九年度

定時総会

平成29年4月26日(水)午後7時より、明倫自治会館ホールにて「平成29年度定時総会」が開催されました。

合計数64名にて総会は成立しました。

最初に長谷川理事長より、防災備蓄倉庫の完成と高倉小学校児童の下校を見守る『見守り隊』の活動報告があり、

続いて議長に指名された長谷川氏のもと、「1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告」、「2号議案 平成29年度事業計画及び予算案」について、北川副理事長と大田副理事長・会計より説明がなされ、いずれの議案も拍手満場一致で承認されました。

〔3号議案 役員推薦意会議報告〕については役員推薦委員会 村尾副理事長より平成29年度の理事14名と監査2名の候補者の推薦が発表されました。

〔4号議案 新役員承認の件〕について町長より意見が出ましたが、議長は拍手ではなく、挙手による承認を求め、賛成多数で承認されました。

以上、定時総会を終え、本年度の自治会運営が始動しました。

庶務 堤 英津子



(新)は新任理事です。



新役員の紹介

理事長

長谷川 明（金座町）

副理事長

北川 道裕（百足屋町）

副理事長・会計

大田 龍二（烏帽子屋町）

副理事長

村尾 典雄（西錦小路町）

理事・田村 祐一（西錦小路町）

理事・道家 秀明（観音堂町）

理事・堀 明美（不動町）

理事・井山 和彦（西錦小路町）

理事・田中 秀明（小結棚町）

理事・正木 敏明（西錦小路町）

理事・今堀 秀夫（山伏山町）

理事・村島 秀茂（金座町）

理事・清水 優（烏帽子屋町）

理事・堤 英津子（不動町）

会計監査役

今西 太一（筍町）

会計監査役

塩見 知利（西錦小路町）



町内会長

(市政協力委員兼任)

27町

祭事委員会

まちづくり委員会

社会福祉協議会

すこやかクラブ明寿会

遺族会

共同募金委員会

交通安全連絡協議会

ごみ減量推進会議

市政協力委員連絡協議会

体育振興会

市議会

文化協議会

日赤奉仕団

保健協議会

文部省

地域暴力対策協議会

少年補導委員会

民生委員・児童委員協議会

長谷川久美子

地域暴力対策協議会

少年補導委員会

地域暴力対策協議会

防犯推進委員会

自主防災会

消防分団

更生保護女性会

広報委員会

マンションネットワーク

めいりん俱楽部

大田 龍二（烏帽子屋町）

長谷川 明（金座町）

村尾 典雄（西錦小路町）

吉居 章一（西錦小路町）

赤井 春枝（骨屋町）

吉居 幸子（骨屋町）

廣瀬 重吉（鯉山町）

村尾 典雄（金座町）

吉居 幸子（金座町）

田中 秀明（小結棚町）

村島 秀夫（金座町）

吉居 幸子（金座町）

堀 直也（金座町）

田村 祐一（金座町）

西村 直也（金座町）

杉浦 博（西錦小路町）

田村 祐一（金座町）

道家 秀明（烏帽子屋町）

正木 敏明（西錦小路町）

知久 平千代（百足屋町）

清水 優（烏帽子屋町）

今堀 茂（山伏山町）

北川 道裕（百足屋町）

各種団体長

めいりん

夏祭り

8月5日(土)

久保田 富貴裕典雄和美

奥村 小島和美

市政協力委員

姥 西錦柳百足觀音堂町

村尾 仁保田貴裕佐江美

（新）

（新）は新任理事です。



黒



町名の由来である烏帽子とは昔の天皇や公家、現在では神社の神主がかぶる帽子を烏帽子といい、それを作る職人が多く住んでいたので烏帽子屋町となりました。明倫学区で住人が一番増加したのは、我が町内ではないでしょ

うか。烏帽子屋町には祇園祭の黒主山があり今年で財団法人設立三十周年になります。では、三十年前の烏帽子屋町はどんな町内だったんでしょうか？

その頃は二十数軒の住居及び会社があり、室町の織維問屋街の中心地でした。現在はマンションが6棟でき居住者数も三百人を超えると十倍以上も増えたことになります。町内会費も増え、今までの行事の愛宕神社参詣（水尾で足洗・ゆず風呂・かしわの水炊き）に加え、今年は烏帽子屋町のお花見を開催しました。昔の町家の所に建っている、コンフォール室町・黒主山の前に植わっている『黒主山の桜』は今年も白い花が咲きました。

町内自慢

『烏帽子屋町』

公益財団法人 黒主山保存会 代表理事 清水 優



↑京都御所にて鎌倉時代城南流鏑馬列



めいりん夏祭り
8月5日(土)



↑提灯行列に参加された明倫学区の皆様

祭事委員会 委員長 大田龍二

平成28年度の時代祭は明倫学区が年に一度の大当番一番大将の大役が当たり忙しい年になりました。第四社は鎌倉時代城南流鏑馬列で五人の大将が童と弓武者を伴い馬上豊かに威風堂々と都大路を後進する行列です。

明倫学区から一番大将として、烏帽子屋町の誉田屋源兵衛（山口源兵衛氏）がどうどうとした姿で行進されました。

明倫学区から南楼門を通り抜け神社に戻つてまいりました。到着に合わせ舞殿では祇園太鼓の演奏や獅子舞の奉納が行われ振舞酒をいただき提灯を手みやげに神社を後にしました。

参加下さった皆様、どうも有難うございました。

祇園祭、神輿三基の通り道でもあり、お稚児さんの参道でもあります『南楼門』を平成28年2月より総工費二億円、約1年をかけ実施をしました。

明倫学区としては山鉾・各町内・事業所そして個人から多額御奉賛を賜りました。本当にありがとうございました。

御奉賛は次年度まで続きます。感謝の気持ちを込め度末に印刷物でお届けする所存です。



『時代祭のご報告』

八坂神社

『南楼門竣工奉祝提灯行列』

祭事委員会 委員長 辻井健男

祭事委員会 委員長 大田龍二

平成29年4月15日（土）『南楼門』の百三七年ぶりの大規模保存修復工事が竣工し、朱の色も鮮やかに甦った。一昨年平成27年2月に棟瓦・銅板葺修復の為屋根内部を点検したところ、永年の風雨などによる劣化、腐朽が判明。

耐震補強とともに朱の塗り替えなど楼門全体の修復事業を実施する事となりました。

京都祇園八坂神社参道正門

『南楼門』

百三七年ぶりの大規模保存修復工事が竣工し、朱の色も鮮やかに甦った。一昨年平成27年2月に棟瓦・銅板葺修復の為屋根内部を点検したところ、永年の風雨などによる劣化、腐朽が判明。

耐震補強とともに朱の塗り替えなど楼門全体の修復事業を実施する事となりました。

平成29年5月 創設100周年を迎えた。

『民生委員制度』は、大正6年に岡山県で発足した済世顧問制度に始まります。翌大正7年には大阪府で方面委員制度が発足し、昭和3年にこの制度が全国に普及します。発足当初は生活困窮者に対する擁護活動を中心に活動を展開していましたが、昭和21年の民生委員令公布により、名称も方面委員から民生委員に改まり、救済活動だけではなく地域の福祉増進のために幅広い活動を行う事になりました。

100年という時代の流れの中でその時代の問題に寄り添う形で名称も活動内容も少しづつ変化してきました。近年、孤立や孤独、児童・高齢者・障害者に対する虐待、悪徳商法被害、災害への備え、地域住民の課題が多様化するなか、明倫学区で何が求められているのか？ 地域の課題や個々の問題点に寄り添い迅速に対応できるよう微力ですが、委員一同頑張ってまいりますので宜しくお願いします。

明倫学区民児協会長
長谷川 久美子

**笑顔で、安全に、
安心して暮らせる
明倫学区のために**



めいりん 夏祭り8月5日(土) 何するにや？



今年度の主な活動としては、恒例の「MMN防災BBQ」はもちろん、その他にも、防災に力を入れているマンションを『防災マンション』として認定する制度の創設について、行政と協議を進めていきたいと考えています。

MNは、明倫学区のマンションと地域との緊密な連帯関係を築き、防災・防犯を含めた生活環境の向上を図るべく様々な活動を行っています。昨年度の主な活動としては、4月に「民泊・防災勉強会」を、10月には「MMN防災BBQ」を開催しました。「民泊・防災勉強会」では、「民泊・シェアハウス対策としての管理規約変更案」を配付し、実際その通りに管理規約を変更したマンションもありました。また、「MMN防災BBQ」では、「ダンボールベット作り競争」を行いました。ダンボールでこんなに頑丈なものが作れるのかと、参加者は楽しんで頂けたと思います。

つながる明倫 ～新たな絆を求めて～

明倫学区社会福祉協議会（学区社協）は「安全で安心して住める町・この町に住み続けたい・住んでみてよかったです」と誰もが思える町づくりを願って日々緻密に活動を続けています。

その基本は何と言っても【顔の見える関係づくり】です。この関係が出来てこそ、学区民の「絆」が強くなり、信頼関係も深まるものです。



『健康すこやかサロン』歌唱風景

私達は、【顔の見える関係づくり】を創り出すために、様々な事業や行事に取り組んでいます。以下、学区社協の主な取り組みをご紹介します。

①健康すこやか学級②健全体操③きずな広場④めいりん朝力フェ⑤高齢者見守り活動⑥もえぎ幼稚園・高倉小学校・御池中学校等の交流⑦きっずぱあく⑧高齢者や障がいのある方々との交流など、学区内でたくさんの皆さんのがお互いに「出会える場」を提供いたします。昨年度は、年間70回余りの活動を行ってきました。今年も「出会える場」を提供して参ります。学区民の皆様、先ず、見学して、体験してみてください。たくさんの仲間が待っています。

どなたでも大歓迎です。

社会福祉協議会会长 村尾 典雄

明倫マンションネットワーク

委員長 今堀 茂

明倫マンションネットワーク(MN)

明倫学区のマンションと地域との緊密な連帯関係を築き、防災・防犯を含めた生活環境の向上を図るべく様々な活動を行っています。

昨年度の主な活動としては、4月に「民泊・防災勉強会」を、10月には「MMN防災BBQ」を開催しました。

「民泊・防災勉強会」では、「民泊・シェアハウス対策としての管理規約変更案」を配付し、実際その通りに管理規約を変更したマンションもありました。

また、「MMN防災BBQ」では、「ダンボールベット作り競争」を行いました。

ダンボールでこんなに頑丈なものが作れるのかと、参加者は楽しんで頂けたと思います。

まちづくり委員会　この一年

まちづくり委員会の昨年度の活動はひとくちで言えば、ホテル建設ラッシュへの対応（4軒）と民泊問題に明け暮れた一年と言えます。百足屋町、南觀音山の前に建つサンケイビル所有のホテル建設については、解体、建築、景観協議も含めて7回以上の話し合いを持ち、明倫学区という地域の特性、祇園祭山鉾町の成り立ちから、在り様、設え、住民と祭りなど文化面と祭りの混雑ぶり、すべての山鉾が通過する新町通りとしての景観の保全、ホテル運営上のルール作り（交通渋滞を招く恐れのあるリネンや食材の搬入搬出、タクシーの乗降、ゴミ出し、工事中の通学路の安全確保等）について多くの時間を費やしました。そしてそれはそのまま、もう一つの六角町に出来る大型ホテル建設や天神山町のビジネスホテル建設にも同様の問題として継続して話し合いを持つています。その一方で増え続ける民泊、ゲストハウスに対してのルール作りも重要なテーマとなり、簡易宿泊施設管理者の常駐義務付け、ゴミ出しや夜間騒音トラブルなどにたいする明倫学区としての住民ルールブックの作成も完成まであと一息（6月中に完成全戸配付予定）というところで出来つつあります。民泊問題は明倫学区だけではなく全京都的な問題であり、住民も宿泊客もお互いが気持ち良く、安全に過ごせる、文化の香り高い明倫学区であるよう、まちづくり委員一同頑張って進めていきたいと思っています。



西錦小路町の井山和彦です。

高倉小学校「スマイル21プラン委員会」の防災部長として、防災教育活動を通じ、高倉小学校PTAとの繋がりを拡げていき、高倉7学区の防災組織の連携を深め、私達の街の安心・安全の為に仲良く楽しく邁進したいと存じますので何卒よろしくお願い申し上げます。



『高倉小学校スマイル21プラン委員会』



明倫ボウリング大会

体育振興会会长 村島秀夫

平成29年度明倫学区ボウリング大会が3月26日上賀茂MKボウルにて開催されました。日頃の練習の成果を「どうだ！」とばかり発揮された方、月いちゴルフならぬ、年いちボウリングを楽しまれた方、スコアそっちのけでストライク狙いの方。地域の方々、お隣のレーンの方々との交流もほほえましく、拝見させていただきました。90名の参加者でした。成績は以下の通りです。

男性優勝 藤本善治さん 2位 吉田 裕さん 3位村田興平さん
426点(了頓団子町) (衣棚町) (鯉山町)



女性優勝 大谷智子さん 2位 飯田千恵子さん 3位吉居幸子さん
310点(橋弁慶町) (姥柳町) (骨屋町)



明倫体育振興会・平成29年度事業計画

体育振興会会长 村島秀夫

去る5月7日第63回中京区民ソフトボール大会が朱雀グラウンドにて開催されました。明倫チームは善戦むなしく、教業、柳池学区に連敗しました。ここ数年若者の参加が多数あり、昨年は連勝と勢いに乗っていましたが残念でした。若い方、来年の出場よろしくお願いいたします。

来る6月25日には西京極ハンナリーズ体育館にて、女子バレー部大会が開催されます。（明倫女子バレー部が出場予定です）

10月8日 明倫学区大運動会

11月3日 京都市市民スポーツフェスティバル
開会式・入場行進、グラウンドゴルフ
ソフトバレー部などに出場予定
(西京極競技場にて)

11月23日 中京区民
グラウンドゴルフ大会



平成30年

1月28日 中京区民ボウリング大会

2月18日 京都マラソン 2018 ボランティア

2月25日 中京区民卓球大会

3月25日 明倫学区ボウリング大会

以上、開催予定です。

明倫区民運動会

10月9日(日) 区民運動会が行われ、ちびっこからご老人まで
気持ち良い汗を流しました。
参加数312人名



自主防災会報告

2月21日(火) 京都市消防局・高度救急救護車を見学に行きました。最大6床のベッドが設置でき、大震災や大規模事故の時に出動します。祇園祭の巡行時に四条通川端付近に待機していると聞き驚きました。



明倫防災備蓄倉庫が完成

体育倉庫の一部を改造して、明倫防災備蓄倉庫が完成しました。京都市からの配付された、毛布や簡易トイレ、水などを搬入しました。防災備蓄はまず各家庭で最低3日から1週間分をご用意ください。備蓄品については、自主防災会にご相談下さい。



第34回 ペトロフピアノコンサート

芸術センター講堂 2017.5.26

明倫学区出身のチェリスト・加藤文枝さんとピアニスト天本麻理絵さんのデュオによる「チェロとピアノのタベ」が開催されました。若い二人が奏でるチェロとペトロフピアノの柔らかくも輝かしい響きが講堂中に拡がり、多くの聴衆を魅了しました。優雅な「白鳥」やロマン溢れるシューベルトの「アルペジオーネソナタ」、そして日本音楽の素晴らしさを感じさせた黛敏郎の「BUNRAKU」など大変感動的なコンサートとなりました。

次のペトロフコンサートは12月1日（金）

明倫ペトロフの会 長谷川 明

明倫消防分団

「準備！よーし」



今回初めて査閲を体験して、服装点検や小隊訓練では緊張感を持って行うことができ、小型動力ポンプ操法では全員で練習する時間もあまりなく、本番でも少し失敗してしまったこともあったけれどなんとか最後まで通してることができました。

僕は将来は消防士になろうと思っていて、消防学校でも教わることを今経験しているので、これからも参加していきたいと思います。新入団員 近藤翔哉



1月8日（日）京都市消防出初式に参加して、自主防災会として行進しました。」



明倫フェスタ

11月19・20日

スペシャルきっずぱーく・防災避難訓練・めいりん倶楽部作品展・めいりん劇場などいろいろな催し物があり、楽しい二日間でした。めいりん劇場が終わり、最後の「吉例大抽選会」では大変盛り上がりました。参加数450名



写真は、岸本山鉢連合会理事長立ち合いの下、菊水鉢保存会・猪田理事長より鷹山保存会・山田理事長への部材譲渡式の模様 2017.5.18



鷹山復活プロジェクト③

祇園祭・後祭の鷹山（三条通衣棚）復活プロジェクトが、進んでいます。昨年（2016）に公益財団法人となり、囃子方の熱意も一段とヒートアップ、月3回の練習に出囃子にと腕をメキメキ上げています。鉢についても鷹山調査委員会が開催され、鉢の形態やご神体、衣装、人形その他各方面での検証がなされています。現在第3回目の調査を終えたばかりです。鉢についても新調することが決まり、テストの真っ最中です。そして最もホットなニュースは菊水鉢保存会から部材の提供を受けたことです。これは復活に向けて大きな、大きな前進です。今年も7月5日より「すし善」（三条通新町東入る）にて二階囃子を行いますので是非お聴き頂ければ幸いです。

鷹山保存会監事 長谷川 明

2017めいりん *新役員懇親パーティー*

5月20日土曜日、まだ5月というのに真夏のような暑さの中、新役員懇親パーティーが自治会館ホールで開催されました。本年度は池田中京区長をはじめ、長谷川中京消防署長、市役所景観政策課、区役所まちづくり推進課、社会福祉協議会、御池包括支援センター、御池中学校、高倉小学校、芸術センター、通信病院などの関係各位と理事、各種団体長、町内会長の合計74名が代わる代わる自己・団体紹介を行い、超ホットな懇親パーティーとなりました。

庶務 堤 英津子



編集後記 広報委員会委員長 清水優

明倫学区の行事のポスター（運動会やボウリング大会等）を担当していましたが、今年は明倫ニュースも担当することになりました。ポイッとゴミ箱に入る前に1ページでも見て欲しいのでなるべく文字数を少なく読みやすい字体でデザインしたつもりでしたが、いかがだったでしょうか？。



新町蛸薬師の発掘調査報告を聞いて

5月13日に現在ホテル建設のための発掘中の遺構についての説明会に参加しました。7~8m掘り下げられた現場からは鎌倉時代の室跡（保存室）が出てきたということです。推定ですがこれはこの地域に現在と同じように、魚を売る店が存在しており、大阪や和歌山方面から獲れたての魚が持ち込まれ、室に保管されていたことを物語っていることです。他には大きな甕（かめ）や天目茶碗の破片、銅鏡、長岡京時代の瓦も出てきており高級な位の人々の住む地域であったということです。室のほかには井戸も3つ確認されており、そこから伺い知れる住民生活は男性は高級官僚として、魚屋は女性が商売をしていたようであるということです。平安時代から始まる六層の時代層にはドンドン焼の赤く変色した焦土も見えていて、歴史好きにはたまらないロマンのある調査報告でした。

明倫歴史研究会
長谷川 明



明倫の成人式



明倫の成人式は八坂神社にて成人式のご祈祷を受け、お社をバックに晴れの姿を写真に撮ります。その写真2枚をアルバムにしてプレゼントするという企画です。ご本人はもちろんのこと、ご家族のみなさんの思い出に残る式にと毎年取り組んでおります。今年は平成29年1月9日（月祝）に5名の対象者から申し込みがあり、ご両親やお婆さんご兄弟等々、総勢27名でご祈祷、そして写真撮影と、茶話会では自治会の役員からの挨拶や新成人お一人お一人からの初々しい自己紹介をしてもらったりとっても賑やかで温かい成人式となりました。

担当 堀 明美